

代表者名	長谷部 誠	所管部課名	健康福祉部子育て支援課
所在地	秋田市旭北栄町1番5号	設立年月日	昭和45年6月20日

【沿革及び県の出捐理由】

(沿革) 昭和40年代交通事故が多発し交通事故で親を亡くした児童を援護し遺児の健全な育成を図ることを目的として昭和45年6月20日設立された。
(出資理由) 愛護会の事業を育成するため出資。

【出捐者】(21年度当初)

区分	団体数	出捐額	構成比
秋田県	1	76,000	38.0
市町村	25	39,500	19.8
一般	1,200	84,500	42.3
計	1,226	200,000	100.0

【事業】

主たる業務

1. 災害遺児に対する、見舞金、激励金又は入学祝い金及び卒業祝金の支給に関する事業。
2. 災害遺児に対する慰安激励並びに、調査追求及び相談に関する事業。
3. 前条の目的を達するために必要な事業。

事業実績

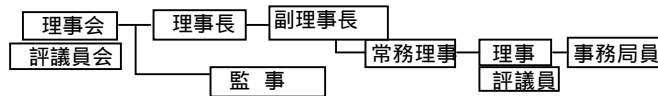
事業名等	18年度	19年度	20年度
援護給付金	5,892	5,084	3,981
災害遺児数	87	84	77

20年度事業概要及び21年度事業計画・目標

平成20年度の事業概要としては、寄付金として32件3,142,457円が寄せられ、遺児のみなさんに100人3,530,000円を給付金として支給した。その他大仙市において「激励の集い」が開催された。21年度の実業計画・目標としては、寄付金として250万、給付金として390万を予定している。

【組織】

運営機構



役員数(H21.7.1現在)

(10人)

	理	事	監	事
常勤				
内、県退職者				
内、県職員				
非常勤		10		2
内、県退職者		1		2
内、県職員		2		
計		10		2
内、県関係者		3		2

職員数(H21.4.1現在)

正職員	1	正職員 平均年齢 59歳	正職員 平均勤続年数 20年
内、県退職者			
出向職員			
内、県職員			
臨時・嘱託	1		
内、県退職者	1		
計	2		
内、県関係者	1		
			2,231千円

役員報酬支給対象者数	人
役員報酬支給対象者平均年齢	歳
平均役員報酬額	千円/年

【財務】

損益状況(20年度)

(千円)

	金額
経常収入 A	7,028
受託事業収入	
補助金収入	
自主事業収入	
運用益収入	3,458
その他	3,570
経常支出 B	8,675
人件費	4,020
その他	4,655
経常損益 C = A - B	1,647
経常外収入	
経常外支出	
当期損益	1,647

財務状況(20年度末)

(千円、%)

	金額	構成比
流動資産	45,896	18.5
固定資産	202,385	81.5
資産計	248,281	100.0
流動負債	35	0.0
短期借入金	35	0.0
固定負債	0	0.0
長期借入金	0	0.0
引当金等	2,385	1.0
負債計	2,420	1.0
基本金	200,000	80.6
剰余金	45,861	18.5
資本計	245,861	99.0
負債・資本計	248,281	100.0

県の損失補償額	県の債務保証額
---------	---------

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率
	2,385	2,385	%

【県の財政支出】

(千円)

	18年度	19年度	20年度	支出目的・対象事業概要等
補助金				
委託費				
貸付残高				

1 主な経営指標

項目		単位	18年度	19年度	20年度	18-19増減	19-20増減
健全性	自己資本比率	%	99.16	99.09	99.03	0.07	0.07
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	91,928.57	135,837.14	131,131.43	43,908.57	4,705.71
収益性	剰余金（欠損金）	千円	51,424	47,508	45,861	3,916	1,647
	経常利益率	%	83.54	65.73	23.43	17.81	42.30
	総資本利益率	%	1.86	1.57	0.66	0.30	0.90
発展性	経常収入額	千円	5,657	5,956	7,028	299	1,072
効率性	総資本回転率		0.02	0.02	0.03	0.00	0.00
	職員1人当たり経常収入	千円	2,829	2,978	3,514	150	536
	人件費比率	%	66.96	67.65	57.20	0.68	10.45

2 経営目標の達成状況

経営目標			18年度	19年度	20年度	21年度
経営改善指標	寄附金（千円）	目標	3,000	3,000	2,500	2,500
		実績	3,021	2,109	3,142	
事業成果指標	管理費比率（管理費／総支出）（%）	目標	46	46	46	0
		実績	43	48	54	
事業成果指標	援護給付金支給額（千円）	目標	4,700	4,700	4,700	3,900
		実績	5,330	4,600	3,530	
顧客満足度指数	顧客満足度指数	目標	-	-	-	-
		実績	-	-	-	-

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

寄付金は、予算額が低かったこともあるが、久しぶりに目標額を上回り3.1百万となっている。引き続き低位で推移していることから、目標達成に向けて従前どおり、理事会・評議員会に諮り関係団体、企業等への働きかけと、市町村広報に寄付金についての記事掲載を依頼し、一般市民への周知を図っていきたい。

12月2日に理事・評議員の合同会議を開催し、本財団のあり方について検討するため委員会を設置することとした。改選後の開催を目指している。

3月24日の理事会で「愛護会のあり方検討委員会」の設置を決定した。

4 総合評価（計算書類等の資料による評価）

概ね安定した経営内容	一層の努力を要する経営内容
<ul style="list-style-type: none"> 寄付金収入は、当初予算3百万円を上回る3.1百万円となったが、当初収支予算が3.6百万の赤字のため、最終的に1.6百万円の赤字になっている。 給付金支出は、当初予算4.7百万円に対して3.5百万円にとどまっている。一人当たりの給付額は変わらないので、対象となる人数の減少が要因である。 報告資料の運用財産基金(当初50百万円)は45百万円であるが、区分預金等は39百万円である。繰越収支差額45.8百万円はほぼ基金相当額である。 	